

安全データシート

作成日:2013年11月20日

1. 化学产品及会社情報	製品名/化学品の名称 :パイオランクロス粘着テープ Y-07-V 会社名 : ダイヤテックス株式会社 住 所 : 富山県黒部市沓掛2000 担当部門 : 品質保証 電話番号 : 0765-52-1732 FAX 番号 : 0765-54-2768 緊急連絡先:同上											
2. 危険・有害性の要約	危 険 性:通常取り扱いでは、危険性はない。 有 害 性:高分子量化合物では生理学的に不活性であり、人体への特別な急性作用はない。 環境影響:特段ないと思われる。 GHS 分類:分類基準に該当しない。											
3. 組成、成分情報	単一製品 ・ 混合物の区別 : 混合物 <table><tr><td>化学品名</td><td>①ポリエチレン</td><td>②変性アクリル樹脂</td><td>③着色剤(紫)</td></tr><tr><td>CAS.No</td><td>9002-88-4</td><td>非開示</td><td>-</td></tr></table>				化学品名	①ポリエチレン	②変性アクリル樹脂	③着色剤(紫)	CAS.No	9002-88-4	非開示	-
化学品名	①ポリエチレン	②変性アクリル樹脂	③着色剤(紫)									
CAS.No	9002-88-4	非開示	-									
4. 応急措置	目に入った場合 :直ちに流水で十分に洗眼する。 取扱い中に粘着剤が皮膚に付着した場合 :水または石鹼水で充分洗浄する。もし、皮膚に炎症を生じたときは、医師の手当てを受ける。 吸入した場合 :加熱溶融時(焼却時など)に発生する蒸気、ガスを大量に吸入した場合は、新鮮な空気の場所に移動し、異常が認められる場合は、医師の手当てを受ける。 飲み込んだ場合 :大量に飲み込んだ場合は直ちに吐き出させ、異常が認められる場合は、医師の手当てを受ける。											
5. 火災時の措置	消火方法:火災発生場所の周辺に関係者以外の立ち入りを禁止する。 移動可能であれば、速やかに安全な場所に移動させる。 周囲の設備等に散水して冷却する。 消火作業の際は、適切な保護具を着用する。 消 火 剤:噴霧水、粉末、炭酸ガス、アルコフォーム、乾燥砂											
6. 漏出時の措置	くずなどは容器に集め廃棄処分する。											

7. 取扱い及び 保管上の注意	取扱い: 人体、車のボディーなどには直接貼らないこと。 家具、壁、ガラスなどに貼る場合は、事前に充分試験をして貼ること。 電気絶縁用には使用しないこと。 貼る面のホコリ、油分、水分などをよく拭き取ってしっかり押さえ貼りつけること。 保 管: 直射日光を避け、涼しい所で保管する			
8. 暴露防止 及び措置	管理濃度: 管理濃度は規定されていない。 許容濃度: 日本産業衛生学会、ACGIH ではこの物質の許容濃度を設定していない 設備対策: 特になし。 保 護 具: 必要に応じて着用する。			
9. 物理／ 化学的性質	外 観 等: 粘着テープ			
	化学品名	①ポリエチレン	②変性アクリル樹脂	③着色剤(紫)
	融 点	100℃～145℃	知見なし	知見なし
	比 重	0.90～0.95	知見なし	知見なし
	溶 融 度	水に不溶	水に不溶	水に不溶
	引 火 点	300℃以上		
10. 安定性、反応性	安定性: 通常取り扱い状態において安定			
11. 有害性情報	刺 激 性: 皮膚刺激性 物理的な刺激 眼刺激性 物理的な刺激 急性毒性: 生理学的に不活性であり、人体への特別な急性作用はない。			
12. 環境影響情報	分解性、蓄積性: 知見なし			
13. 廃棄上の注意	焼却炉で焼却する。または、産業廃棄物処理場に埋め立てる。			
14. 輸送上の注意	容器・包装は破損のないことを確かめ、落下、損傷のないよう積み込み、荷崩れ防止を確実に行う。			
15. 適用法令	消 防 法: 指定可燃物 合成樹脂類			
16. その他情報	本データシートは、弊社の持つ知見をもとに充分注意を払って作成しております。しかしながら、この記載内容は通常の使用状態におけるものであり、特殊な条件下での安全性、引用文献の内容・全ての生体影響の網羅を保証するものではありません。 使用におかれましては、適用法令に従うとともにこの製品安全データシートを参考に、自社の使用に即した取扱い上の注意を検討確立し、安全に使用して戴きたくお願い致します。			